

小山市立小山城南中学校

第1学年「仕事に関する講話」出張授業講演資料

働く意義・喜び、働くとは何か

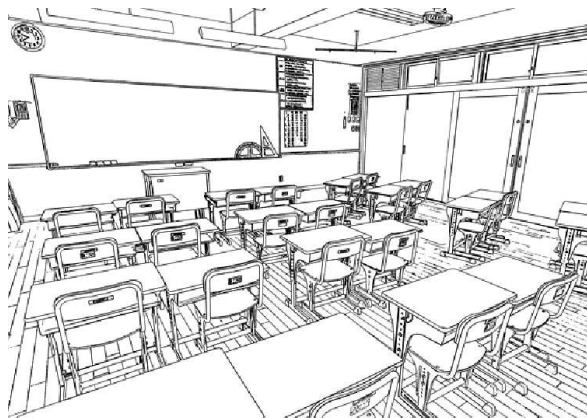
—「人生は青天井、一生青天井」「一生勉強、一生青春」—

2024年1月29日(月)

1回目 13:30~14:00

2回目 14:10~14:40

(どちらも質問時間を含む)



開倫塾

塾長 林明夫

(公益社団法人 栃木県経済同友会 理事)

(一般社団法人 栃木県生産性本部 会長)

Q 1 : 仕事とは何ですか。仕事喜びとは何ですか

A : (1)「働く」とは「仕事」をすること

(2)「仕事」とは「製品(もの)やサービス」を「お客様」に提供し、「お客様のお役に立つ」ことです

(3)すべての仕事には、「お客様」がいます。お客様の「困っていることや問題を解決」することで、「お客様のお役に立つ」ことです

(4)仕事を通して、その仕事の中で夢や希望を実現することが、仕事をする喜びです(仕事の中で「自己実現」すること)



＜ここでちょっと一休み「コーヒブレイク (I)」です＞

興味のある「仕事」がありますか。あったら1つ書いてください。

その仕事の「お客様」は誰ですか。下に書いてください

(1)仕事

(2)そのお客様

Q 2 : 今どのような仕事をしていますか

A : (1)開倫塾 塾長

(2)開倫塾日本語学校 理事長

(3)学校法人有朋学園 有朋高等学院 理事長(福島市)

(4)宇都宮大学 作新学院大学 客員教授

(5)マニー株式会社 社外取締役(2004～2010)

(6)社会福祉法人 両崖福祉会 特別養護老人ホーム清明苑 監事(足利市)

(7)CRT ラジオ栃木放送「開倫塾の時間、林明夫の歩きながら考える」

(毎週、土曜日9時15分から10分間放送)を37年間担当



Q 3 : 中学生に向けてのアドバイスがありますか

A : (1) 「中学校の勉強」と「教科外の教育活動」は、社会に出て、すべて役に立ちます。
一生役に立ちます

(2) ①ですから、「今、中学校で学んでいるすべての教科書・教材・ノート・辞書・地図帳」などは、中学校を卒業しても決して処分しないで、きちんと保管。一生かけて学び直しましょう



②高校や大学などの教科書などもすべて社会で役に立ちます。一生役立ちますから決して処分しないこと

③大切に保管し、一生かけて繰り返し学び直しましょう

(3) 「効果の上がる勉強の仕方」をしっかり身につけること



①社会に出てからも、新たに学ばなければならないことが山ほどあります

②「予習」「授業」「復習」「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」「テストの受け方」「ノートの取り方」「ノートの活用の仕方」などに慣れ親しみ、「学習習慣」とする

* 「仕事はメモで身につける」

③「辞書・新聞・読書・図書館(学校図書館・公共図書館)」にも慣れ親しみ、「学習習慣」とする。そして、「読解力」を身につける

<ここでちょっと一休み「コーヒープレイク (II)」です>

勉強の仕方で、知りたいことがあったら、書いてください

(4) 「5 S (ゴエス)」(ローマ字で書くとSで始まる5つのことば)も役立ちます

①「整理」(seiri) …「いらぬものを処分する」

②「清掃」(seisou) …「きれいに掃除をする」

③「整頓」(seiton) …「ものは同じ場所に置く」

④「清潔」(seiketsu) …「①～③を保つ」

⑤「躰」(shitsuke) …「自分から進んで行く」

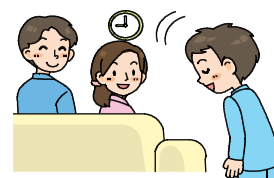


(5) 別の意味の「躰」も大切です

①「美しい立居振舞い」…その場にふさわしい「服装」も大切

②「美しい言葉遣い」…「敬語表現を含む言葉遣い」(です、ます)

③「元気なあいさつ」…「あいさつはこちらからする」



Q 6 : 最後に一言どうぞ

A : (1)ものごとを行うときに大切なのは、「価値」「意味」「秩序」の3つあります

①「価値(大切さ)」

○そのことの「価値・大切さ」とは何かを知る

②「意味(意味付け)」

○「自分にとっての意味」とは何かを考え、「意味付け」を行う

③「秩序(自己決定)」

○何をする、しないを自分で決め、「秩序」正しく行動する

(2)小山市のよいところ、栃木県のよいところ、日本のよいところ、

アジアのよいところを探そう

○特に、「日本のよさ」を探し、「自分のことば」で伝えられるようにしよう!

(3)自分のよいところを、自分の力で探し、どんどん伸ばすにはどうしたらよいかを考え、行動しよう

○そして、「自覚をもって学ぶ」こと

(4)健康第一。心の健康、体の健康



ご清聴、ありがとうございました。

心から感謝いたします。

ご質問、ご批判、ご感想があれば、ご自由に、ご発言、お聞かせください。